

平成 18 年 5 月 22 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

子会社の優先株式等の購入について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 くろやなぎ のぶお 畔柳 信雄）の子会社である株式会社三菱東京 UFJ 銀行は、本日、米国金融グループ・メリルリンチ（以下メリルリンチ）との投資家間契約に基づき同行の子会社であるエム・ユー・ストラテジックパートナー株式会社（以下 MUSP）が発行した全ての優先株式を 1,200 億円で、また、新株予約権の総数を 486 億円で、メリルリンチより購入することを決定しました。

MUSP（前商号 UFJ ストラテジックパートナー株式会社）は、問題債権の解決促進と自己資本調達を目的として平成 14 年 12 月に設立され、平成 15 年 2 月に旧 UFJ 銀行とメリルリンチとの間で締結された投資家間契約に基づき、メリルリンチより 1,200 億円の優先株式出資を受け、問題債権の再生/処理に取り組んでまいりました。

MUSP での問題債権対応は概ね完了しており、今般、MUSP を通じたメリルリンチとの資本関係を解消し、MUSP を三菱東京 UFJ 銀行の完全子会社とするものです。

なお、本件による当社業績への影響はございません。

以 上